

洛中洛外図屏風に

描かれた世界

戦国時代の京都を題材に描かれた上杉本「洛中洛外図屏風」は、安土桃山時代を代表する絵師狩野永徳の貴重な作品で、上杉謙信が織田信長から贈られ、以後米沢藩主であった上杉家に伝わってきました。現在国宝に指定され、米沢にゆかりの世界に誇る文化財です。洛中洛外図は16世紀に登場したと考えられ、江戸時代まで制作されますが、時代による特徴があるといわれます。この展覧会には戦国時代における室町幕府の支配体制をテーマとした上杉本のほか、江戸初期、豊臣氏と徳川氏との緊張感を表すような舟木本(重文・東京国立博物館)、続く幕府の安定的時期の体制を示す林原本(重文・林原美術館)、岐阜歴博本(岐阜市歴史博物館)などの優品が出品されます(※展示期間にご注意)。米沢で鑑賞できるまたとない機会です。また、洛中洛外図をめぐる人々にゆかりの、画面に描かれたのと同様の道具類などの文化財が展示されます。

さらに上杉本や林原本、岐阜歴博本は高精細のデジタル画像をパソコンでご覧いただけます。これによってガラス越しではなかなか見えにくい、人々の表情や店先に並んだ商品のような、豆粒大の小さな描写もクリアにみることができます。映像で新しい発見をし、実物で確認する、あるいはその逆も可能です。洛中洛外図屏風に描かれた世界を広げ、深めることがこの展示のもう一つの魅力です。



① 右隻



② 左隻

◆主な展示資料◆ (展示期間 A10/8~21、B10/22~11/6)

- ・洛中洛外図屏風(上杉本・国宝・米沢市上杉博物館) AB
- ・洛中洛外図屏風(舟木本・重文・東京国立博物館) AB—①
- ・洛中洛外図(東博模本・東京国立博物館) A
- ・洛中洛外図屏風(東博模本復元模写・東京大学史料編纂所) A
- ・洛中洛外図屏風(林原本・重文・林原美術館) B—②
- ・洛中洛外図屏風(岐阜市博本・岐阜市歴史博物館) B
- ・綾杉地獅子牡丹蒔絵婚礼調度の内 大角赤手箱(重文・林原美術館) AB
- ・泊蝶紋銀覆輪鞍・泊蝶紋銀覆輪鐙(林原美術館) AB—③
- ・白綸子菊立涌に藤葵文様打掛(林原美術館) AB—④
- ・勝山家資料の内 碁盤・碁笥(群馬県立歴史博物館) AB
- ・毛氈鞍覆(上杉神社) AB
- ・竹菱葵紋蒔絵黒棚飾(林原美術館)—⑤ ほか



③



④



⑤

* 料金 *

一般	700円(560円)
高大生	450円(360円)
小中生	300円(240円)

※()は20名以上の団体料金
常設展示室と一体

* アクセス *

- ・JR米沢駅から 2km
- ・市内循環バス
「上杉神社前」下車
- ・山形蔵王IC・福島飯坂
ICよりR13で50分

次回展覧会 開館10周年記念企画展「本間国雄展—旅に生きる—」
2011年11/12(土)~2012年1/15(日)

募集制ワークショップ (定員になり次第締め切り)

- 10/14(金) 19:00- 「ナイトツアー ようこそ夜の博物館 洛中洛外図を楽しむ」
高校生以上20名 参加費500円 募集開始9/14(水)
- 10/29(土) 10:00- 「洛中洛外図扇子をつくる」
小中学生20名 1,000円 募集開始9/28(水)

連携事業

- 10/8(土) 鈴木広志(sax)ミニソロコンサート
開演①13:30 ②15:30 企画展示室 要入館料
- 10/16(日) 鈴木広志グループ・ライブ「屏風から飛び出る音楽！」
開演16:00 置賜文化ホール
全席自由 前売:一般2,500円 学生1,500円(当日各500円増し)

お問い合わせ 置賜文化ホール☎(0238) 26-2666 Fax (0238) 26-2660



〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
(TEL) 0238-26-8001 (FAX) 0238-26-2660
<http://www.denkoku-no-mori.i.yonezawa.yamagata.jp>